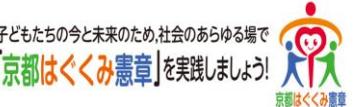


桂川だより

令和5年度
第2回学校評価特別号
京都市立桂川小学校
校長 前川 文孝



第2回子ども育みアンケートの結果から

学校教育目標

自ら学び、

心豊かに仲間と未来を拓く子の育成

めざす子ども像

- | | |
|---|----------------------|
| か | 感謝する子、感謝される子 |
| つ | つよく、しなやかな心と体の子 |
| ら | らしさを認め、つながりを大切にする子 |
| が | 学習に進んで取り組む子 |
| わ | わかるように自分の言葉や方法で伝え合う子 |

1月に実施しました第2回子ども育みアンケートの結果をお知らせいたします。

京都市の学校教育の重点、及び、本校の学校教育目標に照らし合わせた項目を設定し、「保護者」「児童」「教職員」それぞれの自己評価という形でのアンケートとしています。3者がそれぞれに自分自身の取組やかかわりを振り返り、見直しの視点を明らかにするとともに、今後の取組の改善につなげられればと考えます。

	児童				保護者				教職員						
	質問項目	○	●	△	▲	質問項目	○	●	△	▲	質問項目	○	●	△	▲
か	がっこうは たのしい。	66 62	22 28	7 6	5 3	わが子が楽しく通学できるよう学校での樂しかったことを中心に家庭で話題にしている	46 45	48 49	6 6	0 0	すべての子どもが、楽しく学校生活を送れるよう、桂川スタンダードをもとに環境づくりをしている。	40 46	60 54	0 0	0 0
	じぶんから すすんで あいさつをしている。	52 49	31 30	13 16	4 5	家族間でもあいさつをするよう心掛けている。	69 71	29 28	1 1	0 0	教職員自らあいさつし、子どもたちにも声かけをしている。	77 80	23 20	0 0	0 0
つ	はやねはやおきをし まいにち あさごはんをたべている。	51 51	32 31	11 14	6 4	わが子が、早寝・早起きをし、毎日朝ごはんを食べるようしている。	64 57	31 38	4 5	1 0	子どもたちが規則正しい生活が送れるよう、声をかけたり働きかけたりしている。	46 52	54 48	0 0	0 0
	きまりややくそくを まもって たのしくせいかつしている。	59 58	35 37	5 4	1 1	家庭での決まりや約束を決め、守らせている。	55 51	42 46	3 3	0 0	子どもが、きまりや約束を守って生活できるよう、桂川スタンダードの実践を進めている。	38 60	54 40	8 0	0 0
ら	じぶんのことは じぶんできめ よいこうどうができる。	49 43	39 45	8 9	4 2	わが子が、できるだけ自分で考えて正しく判断し行動できるように働きかけている。	39 36	60 60	1 4	0 0	子どもが自分で考え、正しく判断し行動できるよう支援している。	35 44	65 56	0 0	0 0
	ともだちを たいせつにし なかよくしている。	77 75	21 23	1 2	1 1	わが子が友達を大切に仲良くするよう働きかけている。	63 65	36 35	1 0	0 0	互いに思いやり、支え合う学級づくりができている。	21 35	79 65	0 0	0 0
が	ともだちの よいところを みつけられる。	57 55	31 35	9 7	3 2	子供の良さを認め、ほめている。	50 44	47 52	3 4	1 0	子どものよさを積極的に見つけ、ほめている。	52 60	45 40	3 0	0 0
	じゅぎょうは よくわかる。	58 59	35 36	5 4	2 1	わが子が学習を理解しているかを宿題やテストで把握し、支援している。	34 30	59 62	6 7	1 1	教材研究を充実させ、わかる・できる授業の工夫と実践を日々行っている。	19 30	77 70	3 0	0 0
わ	まいにち かていがくしゅうをしている。	57 48	26 30	11 17	6 5	わが子に家庭学習する習慣がつくよう働きかけている。	39 35	49 53	10 12	1 0	日々の授業と連動した家庭学習課題を設定し、日々の点検をしている。	33 36	67 59	0 5	0 0
	あさくしょいがいの じかんにも ほんをよんでいる。	50 46	20 25	18 19	12 10	わが子が本をよく読むように読み聞かせをしたり勧めたりしている。	21 17	40 45	33 32	6 6	子どもに読書習慣が身につくよう、読書ノートを有効活用したり、子どもたちに声かけをしている。	36 38	57 43	7 19	0 0
その他	じゅぎょうちゅうともだちと かんがえを つたえあっている。	51 46	36 41	10 12	3 1	自分の考えをしっかり伝えられるようになるよう励ましている。	37 34	58 61	6 5	0 0	子ども主体の学び合いの場を設定している。	19 29	71 67	10 4	0 0
					HP やお便り・参観日などで、学校の様子や教育方針をわかっている。	23 20	71 73	6 6	0 1	HP や学級通信、懇談会などで、学校の様子や教育方針を保護者に伝えている。	41 43	59 57	0 0	0 0	

アンケート結果について



【日頃の授業について】

- 児童の「授業はよく分かる。」の項目で、「そう思う」と回答した割合が9月に引き続き向上しました。教職員の「教材研究を充実させ、わかる・できる授業の工夫と実践を日々行っている。」の項目で「そう思う」と回答した割合が11ポイント向上しました。今年度は、教職員の研修として、授業のユニバーサルデザイン化をテーマに、子どもたち一人一人が分かる授業を目指した授業改善に取り組んでいます。子どもたちの前向きに生き生きと学習する姿が見られると、教職員も嬉しく感じています。今後も、子どもたちの「わかった」「できた」を大切に、取り組みを進めていきたいと考えています。

【自分の考えを発信する】

- 児童の「授業中は、友達と考えを伝え合っている。」の項目で「そう思う」と回答した割合が9月と比べて5ポイント低い結果となりました。どの学年でも、授業の中で友達と話す場面を大切にしています。まだまだ話したり聞いたりすることに慣れていない子も見られますが、繰り返し取り組み、子どもたちがより主体的・協働的に学べるようにしていきたいと考えています。

【きまり・約束を守る】

- 教職員の「子どもが、きまりや約束を守って生活できるよう、桂川スタンダードの実践を進めている。」の項目で、「そう思う」と回答した割合が22ポイント向上しました。桂川の子どもたちが落ち着いた環境の中で学習を進めることができるように、桂川小学校では、学習環境や生活のきまり、学習のきまりを示した「桂川スタンダード」を作成して教職員で共通理解しています。全教職員で同じ方向で指導することで、子どもたちが安心して学習できるようにしたり、進んできまりを守ったりできるようにしたいと考えています。

【友達とのつながりを大切に】

- 児童の「友達を大切にし、仲良くしている。」の項目で、「そう思う」「大体そう思う」と回答した割合は98%と、9月と同様に多くの子どもたちが友達と仲良くしていると回答しています。日頃から友達と楽しそうに休み時間を過ごす姿や、困っている子に優しく声をかける姿が見られます。保護者の「わが子が友達を大切に仲良くするよう働きかけている。」の項目で、「そう思う」と回答した割合が2ポイント高い結果となっていることからも、家庭でも友達を大切にすることを大事にしていることが分かります。子どもたちは、仲良く楽しく過ごすときもあれば、時には意見が食い違ったりトラブルになったりすることもあります。家庭・学校が連携して子どもたちに働きかけ、自分も友達も大切にできる子どもたちの姿を目指していきたいと考えています。

自由記述より

たくさんの方からコメントをいただきました。全校で何点かずつになりますが、紹介させていただきます。個別のお返事はしておりませんが、気になるところがありましたら学校までお尋ねください。

- 先生が一人一人の頑張りや良いところを認め、温かい声掛けをしてくださりありがとうございます。
- できないことを怒るのではなく声をかけながら一緒に進めていっていただきありがとうございます。子供の性格も色々あるので子供に合わせて進めてくださるのはとてもありがとうございます。
- スクリレアアプリが重くてストレスに感じます。特に、プールの授業の健康観察は朝の忙しい時間帯にとても負担でした。
- 成績表についてですが、どのような基準での評価なのか、知りたいです。子ども自身も親としても、頑張ったところや得意なところが見えにくく、分かりづらい評価なのではと思います。子どもが課題を明確にしたり、または励みになったり自分がもてるような評価であるとありがたいです。
- 生活発表会?運動会以外で何かみんなの前で発表する機会を与えてほしい。発表の経験値が不足する。
- トイレを洋式にして子どもたちが使いやすいようにしていただけたらと思います。あと、感染症対策など難しい面もあるかとは思いますが、子どもたち自分でトイレ清掃をするにはできないのかなと思います。
- 思いやりのある子が多く、違う学年同士でも仲良く過ごせていると思います。
- 先生方が自分のクラスだけでなく、学年全体を見ていたいという感じます。それにより、子供たちも学年が上がり、山の家などもありよりクラスではなく学年全体での団結が強くなっているようで、とても良いことだと感じました。
- 子どもが精神的に自立し、自他を大切にしながら自主的に行動できるよう、働きかけてくださいってありがとうございます。おそらく先生がやれば早いところを、あえて下準備をした上で子どもが考える機会を増やし、やり遂げるまで見届けてくださるので、子どもも自信がついてきたようです。

学校より

- 今年度は、学校の教育活動や行事について、持続可能な形を模索しながら取り組みを進めてきました。いただいたご意見を受け止め、桂川の子どもたちにつけたい力を明確にしながら次年度の取り組みを進めていきたいと考えています。
- 学校からの連絡について、保護者に伝わる形を考え、丁寧に取り組んでいきたいと思います。また、子どもたちの活動の様子についても、ホームページを中心に積極的に発信していきたいと思います。
- 保護者と連絡や相談を密にしながら、一人一人の子どもたちの学びを支えていきたいと思います。今後もご支援ご協力をよろしくお願ひします。

学校運営協議会より

- 見守り隊では、子どもたちの登下校に通学路に立って子どもたちの安全を見守っているが、挨拶ができる子もいれば、だまって通り過ぎる子も見られる。大人が見本となり、気持ちの良い挨拶のできる桂川の子となってほしい。
- 茶道教室や昔遊び、たこ作りなど、子どもたちとのコミュニケーションを大切にして、教育活動を支えていきたい。